

# 豊かな表現力を育み、自己肯定感を高める

## 1 学ぶ力向上の方針

### ○豊かな表現力を育み、自己肯定感を高める

- 思考を整理したり話し方を工夫したりして、プレゼンテーションする力を高める。
- 学びの満足感や充実感を自信につなげ、自己肯定感を高める。

## 2 学ぶ力向上の具体的な取組 … カリキュラム・マネジメントと教師の適切な指導・支援

### 学びを実感できる

#### 授業づくり

- めあてや課題を明確にし、めあてに応じたふり返りをさせる。
- 資料を活用し、対比・関連・根拠づけ等を意識して、自分の考えを的確に表現できるようにする（書く・話す）。
- ペア・グループで話し合い、互いに学び合う場面をつくる。
- タブレット端末や電子黒板等を活用した授業形態をつくる。
- 体験的な学習活動を仕組む。

### 学ぶ意欲を引き出す

#### 学習集団づくり

- 学習規律の定着を図る。
- 「話す・聞く」ときは、「目を見て、最後まで、聞こえる声で、うなずきながら」を定着させる。
- 積極的に参加・発言したり、失敗を恐れず挑戦したりできるように、一人ひとりの学習活動を温かく受けとめ、支持的な学習集団をつくる。
- 全教職員が子ども理解に努め、「認める・ほめる・励ます」ことを意識化・行動化する。

### 子どものために一丸となって

#### 取り組む学校づくり

- 合言葉「思いやりとありがとうの心で」を大切にした指導をおこなう。
- 教職員の指導力向上に努める。  
○校内研究の取り組みを通して、指導力の向上を図る。  
○校内OJT（On the Job Training→実際の職務現場において業務を通して、上司や先輩から指導をおこなうこと）の組織化を図り、指導力向上に活かす。
- 図書の実践や図書室の整備、読み聞かせ、ビブリオバトルの取組等を通して、読書が好きな子どもを育成する。
- 自主的・主体的活動の実践から、子どもたちの自尊感情や自己肯定感を高めていく。